



平成 25 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社フェヴリナホールディングス
代表者名 代表取締役社長 松浦 正英
(コード番号 3726 東証マザーズ)
問合せ先 管理本部長 熊本 昭俊
(TEL. 092-720-5460)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 25 年 9 月期期末決算において、特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 5 月 7 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 子会社における固定資産の減損損失の計上について

当社連結子会社であります株式会社フェヴリナは、「固定資産の減損に係る会計基準」の適用により、平成 25 年 9 月期において、有形固定資産 36,997 千円（うち工具器具備品 21,245 千円）、無形固定資産（ソフトウェア）25,965 千円の減損損失を特別損失として計上するものであります。

2. 平成 25 年 9 月期 通期連結業績予想の修正（平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	1,990	△10	△20	△320	△56.06
今回発表予想（B）	1,841	△50	△93	△411	△72.12
増減額（B－A）	△149	△40	△73	△91	—
増減率（％）	△7.5%	—	—	—	—

（注）平成 25 年 4 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株を 10 株に分割しており「1 株当たり当期純利益」については、当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

3. 修正の理由

当社グループの中心事業であります化粧品・健康食品通販事業におきましては、異業種からの新規参入や低価格志向などに見られるマーケット環境の変化など、厳しい状況が続いており、当社におきましても、WEBマーケティングの出遅れ等の理由により売上高が前回発表予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、グループ全体で費用削減等に取り組み、利益体質の改善を図りましたが、売上高の落ち込みをカバーすることができず、売上・利益ともに前回発表予想を下回る見込みとなり、上記のとおり修正いたします。

※ 上記業績予想数値については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上